

別紙様式2

教室名 元気っ子クラブ

連絡先

場 所：都城市吉之元町4518（吉之元小学校内）

電 話：0986-33-1656

FAX：0986-33-1656

E-mail：

1 事業の目的・理念

- 放課後や長期間の休みに子ども達が安全、安心して遊べる場を設け、学年の異なる友達と遊んだり学んだりすることを通して、創造性豊かな人間性を育てる。
- クラブを利用する上での約束（あいさつをする、言葉づかいに気をつける等）を設けることで社会性を身につける。

2 運営について

主な活動場所	吉之元小学校内（集会所） 吉之元小運動場、体育館	平均参加人数	13.2人
開設時間等	毎週月～金曜日 年(約216)回 午後1時～午後6時	対象学年	小学1年生～6年生
コーディネーター	活動内容 安全管理員への指導・助言		(3)人
安全管理員	活動内容 学習支援（宿題サポート）、遊びの見守り、活動支援		(1)人
学習アドバイザー	活動内容		(0)人

3 活動紹介（特色等）

- ・学校終了時から下校時間まで学習支援や学年の異なる友達との遊びを工夫して行っている。
- ・廃材や身近な物を使って玩具を作って遊んだり、季節に応じた遊びや伝承遊びをしている。
- ・西岳地区4校合同で川の駅へ出かけ、他の放課後子ども教室の子ども達やコーディネーター、安全管理員の方々と交流会を行った。
- ・学校内を見回隊になり、ゴミや危険物を拾う活動を行っている。

4 参加者・保護者の感想・意見等

- ・宿題を終えて帰ってくるので助かる。放課後の時間を有意義に過ごさせてもらい助かっている。
- ・放課後にゆっくり友達と遊べて楽しい。手作りのプレゼントをもらい嬉しかった。
- ・夏休みに、4校合同交流会「川の駅」に参加し、他校の生徒と交流ができとても楽しかった。

5 事業全体の成果と課題

- 遊びや生活の中で言葉使いを主に指導した結果、相手を互いに思いやる心が育ってきていると感じている。
- 子どもたちが、主体となって遊びやボランティア活動ができている。
- 製作など1年生から6年生までと年齢差があるためにどこに、基準を持っていくか悩まされた。
- 夏休み・冬休みの利用が少なかったため今後どうするのか検討が必要である。



ジャンケンゲームを楽しむ子ども達



「ポート・ボール」を楽しむ子ども達